

平成21年第4回常陸太田市議会定例会会議録

平成21年6月18日(木)

議事日程(第4号)

平成21年6月18日午前10時開議

日程第1 議案質疑 報告第10号ないし議案第46号

日程第2 請願第2号ないし請願第3号

本日の会議に付した事件

日程第1 議案質疑 報告第10号ないし議案第46号

日程第2 請願第2号ないし請願第3号

出席議員

議長	黒沢義久君	副議長	茅根猛君
1番	木村郁郎君	2番	深谷涉君
3番	鈴木二郎君	4番	荒井康夫君
5番	益子慎哉君	6番	深谷秀峰君
7番	平山晶邦君	8番	成井小太郎君
9番	福地正文君	10番	高星勝幸君
12番	菊池伸也君	14番	片野宗隆君
15番	平山伝君	16番	山口恒男君
17番	川又照雄君	18番	後藤守君
20番	小林英機君	21番	沢嶋亮君
22番	立原正一君	23番	梶山昭一君
24番	高木将君	25番	生田目久夫君
26番	宇野隆子君		

欠席議員

13番 関英喜君

説明のため出席した者

市長	大久保太一君	副市長	梅原勤君
教育長	小林啓徳君	総務部長	川又善行君
政策企画部長	江幡治君	市民生活部長	五十嵐修君
保健福祉部長	綿引優君	産業部長	赤須一夫君

建設部長	富田 広美 君	会計管理者	大森 茂樹 君
水道部長	高橋 正美 君	消防長	菊池 勝美 君
教育次長	根本 洋治 君	福祉事務所長	深澤 菊一 君
秘書課長	山崎 修一 君	総務課長	川上 明文 君
監査委員	檜山 直弘 君		

事務局職員出席者

事務局長	時野谷 彰	副参事兼総務係長	吉成 賢一
次長兼議事係長	菊池 武		

午前10時開議

議長（黒沢義久君） ご報告いたします。

ただいま出席議員は25名であります。

便宜、欠席議員の氏名を申し上げますから、ご了承願います。13番関英喜君、以上1名であります。

よって、定足数に達しております。

直ちに本日の会議を開きます。

議長（黒沢義久君） 本日の議事日程は、お手元に配付いたしました議事日程表のとおりいたします。

日程第1 議案質疑

議長（黒沢義久君） 日程第1，議案質疑を行います。

報告第10号から議案第46号まで、以上7件を一括議題とし、通告順に発言を許します。

7番平山晶邦君の発言を許します。

〔7番 平山晶邦君登壇〕

7番（平山晶邦君） 7番平山晶邦でございます。ただいま議長のお許しをいただきましたので、ただいまから議案質疑をさせていただきます。

私は、今議会の一般質問で、今回の国の補正予算の財源に関して、赤字国債に依存した状況は議論があるところだという考えを述べさせていただきました。それは、一方では国においては大変厳しい財政状況であるけれど、100年に一度の経済危機を何とかしたいという国の姿勢であることも私は理解をいたしております。そのような中で、常陸太田市の一般会計予算は、私たちが払っている税から生まれてきた国の補正予算の地域活性化・経済危機対策臨時交付金を財源としたものであるわけですから、国から来たお金だからといって、無駄に使うことは許されるはずありません。そのような視点から質疑を行います。また、補正予算でありますので予算審議を行う特別委員会もありませんから、事柄によっては少し詳細にお聞きしたいと思いますので、

よろしく願いをいたします。

前段、以上のことを申し上げ、議案第46号平成21年度常陸太田市一般会計補正予算(第1号)についてお伺いをいたします。

ページ9の4の衛生費,目の塵芥処理費,節の委託料500万円の旧処理場解体設計委託料は、この予算になる前の見積もりを何社からとったのかをお伺いいたします。

次に、ページ10,5の農林水産業費,目の農業振興費,節の負担金,補助金及び交付金401万円の財源内容は一般財源から401万円となっています。皆様もご存じのように、自治法218条に補正予算は当初予算確定後のさまざまな政治,経済,社会情勢の変化によって既定の予算に追加し,あるいは変更を加えるやむを得ぬ必要が生じた場合に編成するもので,一般的には当初予算の編成時,予期できなかった制度の改正や事情の変更や公共事業の配分決定によるものが多いと言われております。これに照らし合わせると,今回の補助金,農産物等高付加価値生産支援事業費47万円,新規就農者空き家活用支援事業費120万円,交付金,新規就農者等支援事業費234万円は,本来は本予算において執行すべき予算で補正予算になじむものではないと思うのですが。また,この予算は国や県からの支出金がなく,本市の一般財源だけで手当てをしている予算でありますので,緊急性があるのかどうかについて説明をお願いしたいわけでありませう。

次に、ページ11,款の教育費,目の公民館費,節の設計委託料500万円と,工事請負費3,400万円,空調機器整備工事と附帯工事についてお伺いをいたします。

設計委託料が工事費の15%になっています。設計委託料の見積もりは何社からとったのか。私は常識的に考えて,3,000万円のうちを建てるとき,500万円の金額を設計士さんに払えますか。市民感覚からいったら,あり得ないでしょう。また,その設計がエアコンを取り付ける設計料であります。エアコン取り付けでございます。そして,公民館14館のエアコン代,エアコン工事代3,400万円は,1公民館当たり250万円弱になりますが,それほどエアコン取り付け代がかかるとは思えません。私はエアコン取り付けをする予定の金砂公民館を,金砂公民館長さんと一緒に現場確認をいたしました。また,久米公民館も現場を確認させていただきました。金砂公民館は工事面積35.8坪,久米公民館は9.2坪の面積であります。

私事で恐縮ですが,私のうちで昨年,三相の業務用エアコン2台を新しく取り付けました。単相ではなく三相の業務用エアコンでございます。金額は工事費もすべて込みで,110万円でございます。設計コンサルに依頼しなくても立派に動いています。私は14の公民館にエアコンを取り付ける代金が設計委託料を含めれば4,000万円かかる予算がどうしても理解できないのであります。どうしても理解できないものですから勉強をいたしました。この建設資材の本なども読ませていただきまして勉強いたしました。勉強をすればするほど,今回のエアコン取り付け代金3,400万円と設計委託料500万円を計上した理由が理解できないんです。皆さんも現場に行ってみればわかります。

入札するためにコンサルに理由づけを依頼することは,今回必要ないように思います。エアコンを取り付ける理由を作るために500万円を予定することは言語道断の行為です。許されませ

ん。その入札理由を作りたければ、電気屋さんに行ってCADシステムに坪数を入れれば、何馬力のエアコンで済むかを教えてくれますから、それで入札をすればいいのではないのでしょうか。

そして、エアコン取り付け代金3,400万円、これも常識外の価格です。先ほど申し上げましたように、業務用の三相のエアコン取り付け工事代金を含めて2台で110万円だと申し上げました。それでは、単相の家庭用エアコンはどれくらいかと思ひまして、量販店のチラシを見ました。ここに単相の家庭用エアコンがありますが、26畳までの5キロワット以上の10年間無料保証、配送、設置工事込み、エコポイント9,000ポイントでも26万円です。これは激安価格とは違います。通常の価格です。100畳の部屋でも26万円のエアコンが4台あれば済んでしまいます。ただ、いただいた資料を見ますと、太田公民館から高倉公民館までありますが、14の公民館の取り付け面積に、1カ所250万円分のエアコンを取り付けましたら、冗談でありますけども冷蔵庫になってしまいます。冷蔵庫に。これは冗談ではございません。ぜひ、納得いくご説明をお願い申し上げまして、私の第1回目の質疑といたします。

議長（黒沢義久君） 答弁を求めます。市民生活部長。

〔市民生活部長 五十嵐修君登壇〕

市民生活部長（五十嵐修君） 一般会計補正予算の質疑の中で、市民生活関係の9ページの旧処理場解体設計委託料についてお答えをいたします。

何社から見積もりをとったのかという質疑でございますけれども、予算要求の時点では1社からの見積もりをもとに内容を精査いたしまして予算計上をしたところでございます。

以上です。

議長（黒沢義久君） 産業部長。

〔産業部長 赤須一夫君登壇〕

産業部長（赤須一夫君） 産業部関係のご質疑にお答えいたします。

新規就農者等自立支援事業につきましては、制度策定済み市町村の支援内容の調査、検討を行いながら、本市独自の新規就農者等にかかわる支援策を協議、検討を行ってまいったところでございます。

そのような中、当市の基幹産業である農林水産業の分野において従事者の高齢化及び後継者不足などにより、地域産業の衰退や地域の荒廃が日々進行することを考えた場合に、早急に新たな担い手を育てなければならないというふうにとらえております。

また、当市に隣接する常陸大宮市並びに東海村が制度策定済みであり、市内で研修した就業希望者が他市へ流出することのないよう早急的な対応が必要であること、そして、経済が悪化し、緊急雇用の各種施策が展開される中において、農林業への関心が高まりつつある今、早急に支援制度を打ち出し、就業希望者を当市へ導き入れる機会を創設するとともに、本年度早急に制度の策定をし、緊急対応したいと考え、今回の補正に計上し、お願いをしているものでございます。

以上でございます。

議長（黒沢義久君） 教育次長。

〔教育次長 根本洋治君登壇〕

教育次長（根本洋治君） 一般会計補正予算第1号，11ページ公民館費，13節の委託料及び15節工事請負費についてお答えいたします。

まず，委託料の見積もり業者につきましては，設計事務所1社からであります。今回の補正につきましては，見積額，委託料それから工事の見積額の提出をいただきまして，それを担当課において調整して，委託料500万円それから工事費3,399万円を補正をしたところであります。

委託料につきましては，これから入札するための業務委託設計書の作成を行うということにしております。その中で技術者の単価，必要人数の精査を行い，対応してまいりたいと考えております。

工事費につきましても，入札により設計業者決定後，設計作業の中で会議室の面積や天井の高さ，構造の違いを考慮し，適切な冷暖房機器の選択など工事費の精査を行い，対応してまいりたいと思っております。

議長（黒沢義久君） 7番平山晶邦君。

〔7番 平山晶邦君登壇〕

7番（平山晶邦君） ただいまご答弁ありがとうございました。1点目の旧処理場の解体のコンサル料は，まだ事業費が出ておりませんし，あの規模からいたしますと，私も適当な価格なのかと。全国のそういう処理場の解体をインターネットで調べますと，さまざまな単価がございますので，でも，それであっても適正な価格かなという気がいたします。

そしてまた，農業者の雇用対策でございますので，やはり今の未曾有の危機の中で農業者に対して新規就農を進めるという観点からは補正予算としての理解をいたしました。

しかし，第3点目のエアコン，これに関しましては今のご答弁では，私は了とするわけにはまいりません。

要するに，先ほど私が申し上げましたように行政はコンサルに頼んで，コンサルが出してきたらこんな工事代金だよという自分たちの形でいくんでしょうけれども，やはりエアコンですからね，エアコン。それを常識的に考えて500万円の設計料というのは果たしていかなものかと。これは，本当にこのコンサルを決める時点でも，この500万円というものが基準になって，これから歩掛をとって，9割で入札しましたなどということでは，私はならないと。通常の歩掛だと，常陸太田市の入札の予定価格から，予算から10%だよと。そういう価格では私は認めるわけにはいかないと。

そして，コンサルを決めました。現場を見てくださいよ，現場を。これは，契約管財課も，副市長を初めとして入札をする入札委員会があるんですから，現場を14館全部見てくださいよ。

9.2坪のところは250万のエアコンをどうやって付けるんですか。

金砂幼稚園に私は行きました。公民館長と一緒にです。そして，250万円のエアコンの予算がつくんだよと。ええっ。ええですよ，ええっ。100万円もくれれば，金砂公民館で……。

〔「幼稚園のようですが」と呼ぶ者あり〕

7番（平山晶邦君） ごめんなさい。金砂幼稚園の跡地なんですよ，今の金砂公民館は。で，公民館長さんに行って，そして見ました。金砂幼稚園の跡地ですから，金砂幼稚園の事務所とし

て使っているところに1つエアコンがございました。今でも金砂公民館で事務室のエアコンを使っているんです。それで、このような形で公民館長さんも、それほど多くのものを望んでごさいません。私も言われたんですが、常陸太田市も金がないと言っているんだから、そんな無駄なことをするなよと。小さなエアコンで十分だよという形で公民館長さんから逆に言われました。

ですから、今コンサルに任せました。コンサルがこういう積算をしました。だから、その積算のって言っても……。先ほど私は幾つか提案をいたしました。これは市民感覚から言って絶対に納得できるものではございませんので、よくよく精査をしていただきたいという決意を、ぜひ副市長から、入札の委員長でございますから、改めての決意をお願いしたいと思います。

第2回目の質疑を終わります。

議長（黒沢義久君） 答弁を求めます。副市長。

〔副市長 梅原勤君登壇〕

副市長（梅原勤君） 議員ご指摘の公民館のエアコンの設置の件でございますが、私は入札審査会の委員長という重責を担わせていただいております。本予算計上の段階で十分な精査ができていなかったことは事実でございます。今後、予算の執行に当たりましては、議員のご指摘の点を踏まえまして十分精査をし、適切な執行をまいります。なお、議員ご指摘の趣旨につきましては十分、他の案件につきましても意を用いながら執行に当たってまいりたいと思います。

議長（黒沢義久君） 7番平山晶邦君。

〔7番 平山晶邦君登壇〕

7番（平山晶邦君） 3回目の登壇をいたしました。今の副市長のご答弁、私はよくわかりました。聞きますと、緊急経済対策の中で大変な、時間のない中で精査したということも聞いております。しかし、やはりこの執行に当たっては、今副市長のご決意を述べられたような点を十分精査していただいて執行に当たられますことを強くお願いをいたしまして、私の質疑を終わります。

議長（黒沢義久君） 次、26番宇野隆子君の発言を許します。26番宇野隆子君。

〔26番 宇野隆子君登壇〕

26番（宇野隆子君） 日本共産党の宇野隆子です。私は、報告第10号平成20年度常陸太田市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について、議案第46号平成21年度常陸太田市一般会計補正予算（第1号）についての2件について質疑を行います。

報告第10号ですけれども、これは既に議決をされております事業、総務費が5事業から始まって、民生費、農林水産費、商工費、土木費、消防費、教育費、7事業まで34事業あります。このうち生活対策臨時交付金が24件と、その他市単独、県単独、そういったものがその他ということで10件ありますけれども、この中で既に工事が済んでいるものも少しありますが、ほとんどが未契約であるということで、今後、速やかに事務契約を進めていくことになると思いますけれども、いつごろまでに事務契約を済ませる予定なのか。

それからもう一つは、今回のこの生活対策臨時交付金の中で、こういうさまざまな事業に取り組むことになったわけですけれども、そういう工事に関する工事監理ですけれども、こういった

ことでも職員の手がとられると思いますが、どのように対応されていくのか伺いたいと思います。

次に、議案第46号平成21年度常陸太田市一般会計補正予算（第1号）について伺います。

3点ほどあります。先ほど同僚議員が予算の立て方は、きちんと精査をしてという話がありましたけれども、それに追い打ちをかけるわけではありませんが、私も出された予算は、それぞれきちんと議員として審査していくものでありまして、やはり精査された中で出されるということが一番大事なことであります。

きのう一般質問の中でも、今度の緊急経済対策交付金ですけれども、私も市民の生活向上に大胆に、有効に活用してほしいと言いましたけれども、何か予算の立て方、予算額が余りに大胆じゃないかということを感じました。

質疑ですけれども、1つは、先ほども同僚議員から出ました10ページの農業費、目の3農業振興費、新規就農者等支援事業費ですけれども234万円。内容は新規農業を始められる方について、独身者には月5万円、それから既婚者には月8万円と。今年度始まるとすれば9カ月ありますから、対象を二人ずつ上げておるようですけれども、独身者、既婚者それぞれ5万円、8万円とした根拠ですね。ほかの行政区を見ますと10万円とか15万円というところもあるようですけれども、当市においては5万円、8万円という数字を上げられましたが、新規就農者への支援としての額の根拠をご説明いただきたいと思います。

それから、その下の目の5農地費です。交付金、農地・水・環境保全向上共同活動支援263万9,000円。これは国においては平成19年度から開始されておりますが、当市の去年の取り組み、そして今年度ですけれども、今年度の当初予算で見ますと、242万円予算措置されておりますが面積にして220ヘクタール。今回の補正は、その額を上回る263万9,000円ですけれども、いろいろ経過があったと思うんですけれども、増になった経過と対象面積について伺いたいと思います。

この交付金ですけれども、農地、農業用水等の資源あるいは農村環境を守り、地域共同の取り組み、環境保全に向けた営農活動等を行った団体、それから地域に交付される制度ですが、この対象面積は基準があるのかどうかについて伺いたいと思います。

それから、11ページ、9の教育費、峰山中学校校舎改築工事の工事請負費4,000万円の増、それから、それに伴う建築確認申請手数料32万6,000円ということで、4,032万6,000円が財政調整基金から、これは一般財源のほうから予算措置されております。

本会議での質疑では、風と光の環境に優しいエコ設計で進めるというご説明がありましたけれども、この峰山中学校に関しては、議会からも地元産材を使ったらどうかとか、いろんな提案がありましたけれども、いつエコ設計に変わりました、また内容そのものも何か大きく変わったように伺っておりますけれども、この4,000万円の増の工事請負費の内容について伺いたいと思います。

1回目の質疑は以上です。

議長（黒沢義久君） 答弁を求めます。総務部長。

〔総務部長 川又善行君登壇〕

総務部長（川又善行君） 報告第10号平成20年度常陸太田市一般会計予算繰越明許費繰越計算書についてのご質疑にお答えを申し上げます。

本定例会に報告しております繰り越し事業34事業のうち24事業につきましては、地域活性化・生活対策臨時交付金など、20年度の国の補正予算を財源としたものでございます。

また、残りの10事業につきましては用地取得などに不測の時間を要したことにより、繰り越したものであるというのは、議員さんご発言のとおりでございます。この地域活性化・生活対策臨時交付金などに係る繰り越し事業24事業のうち、既に13事業につきましては発注済み及び事務手続を開始しているところでございます。残りの11事業につきましても速やかな契約事務、工事監理、検査事務などの予算執行を心がけまして、市内中小企業者の受注機会の拡大など、地域経済の活性化に資するよう関係職員ともども、年度内完了に向けまして努めてまいりたいと考えております。

以上です。

議長（黒沢義久君） 産業部長。

〔産業部長 赤須一夫君登壇〕

産業部長（赤須一夫君） 産業部関係のご質疑にお答えいたします。まず新規就農者における5万円と8万円の差の根拠でありますけれども、これにつきましては奥さんにかかる公的経費を3万円見込んだものでございます。

次に、5款1項5目19節の農林水産業費の中の農地費の負担金、補助金及び交付金についての補正額263万9,000円についてお答えいたします。この補正につきましては、農地・水・環境保全向上共同活動支援事業に伴うものであります。この事業につきましては、当初予算額として242万円を計上させていただいておりました。その内訳としましては、前年度からの継続5地区分68.23ヘクタールに昨年度より推進し、今年度において新規実施を予定する谷河原地区と磯部地区の計105ヘクタールと、今年度において事業を推進する分として46.77ヘクタールを合わせた220ヘクタールについて、事業実施団体への交付額968万円の4分の1の市負担分242万円を当初予算として計上していたものであります。

今回の補正につきましては、その46.77ヘクタール分につきまして、市と県が一体となり、事業の内容及び趣旨等を説明し、推進した結果、久米土地改良区と金砂郷中部土地改良区の計288.52ヘクタールについて取り組みが可能となったため、推進目標を上回ったことによる不足分241.75ヘクタールにかかる交付額1,055万6,000円の4分の1の263万9,000円を補正計上させていただいたものであります。なお、対象面積につきまして基準はございません。

なお、この事業につきましては6月末において県北11市町で組織する資源保全県北地域協議会へ事業の申請を行い、その決定を受け、市の負担金を支払うものであるため6月補正で計上させていただいたものでございます。

以上でございます。

〔議長、最初の答弁が質疑したものとちょっと違ってきますね〕「5万円と8万円の差じゃなし

に、よその市町村と比較をして、何で、どういう根拠で5万円と8万円なんだということ」と呼ぶ者あり]

産業部長（赤須一夫君） 失礼をいたしました。妻帯者のとらえ方でありまして、前年度の年収が180万円、月収15万円と見込みまして、扶養控除それから社会保険の控除等があり、こういったものを勘案した上で、今回のこの金額を算定し、予算計上をしたものでございます。

〔「独身者の方は、5万円に対しては」と呼ぶ者あり〕

産業部長（赤須一夫君） 5万円に対しては、独身者でありまして、保険料の控除がありますが、国民年金それから国保税、住民税、所得税、こういったものを支払うというようなことから5万円を計上したものであります。

議長（黒沢義久君） 教育次長。

〔教育次長 根本洋治君登壇〕

教育次長（根本洋治君） 一般会計補正予算11ページ、学校建設費15節、工事請負費の補正についてお答えいたします。

現在、峰山中学校校舎改築工事実施設計を行っておりますが、その作業の中で3つの要因により工事費の増額が必要となることから補正するものであります。

まず第1点目は、校舎中央部に2階までの吹き抜けとする採光と通風を意図した中庭の設置により、全体の述べ床面積が約159平米増えることによりまして工事費の増であります。

2つ目は昨年度から建設資材が高騰し、現在は下がっておりますけれども、高止まりで下がっている状況による工事費の増によるものであります。

もう1点目は、平成21年度の工事の予定としておりますが、エコスクールの一環として、太陽光発電設備を設置することによる整備費の増、この3つによりまして、校舎建設の工事費の増が出てまいります。具体的には、校舎改築の工事費、現行としては9億7,650万円ということで設計を進めておりますが、先ほどの要因からこれを10億7,650万円、1億円の増額、太陽光発電設備整備として2,000万円の増額、合計1億2,000万円であります。改修工事につきましては21年度と22年度の2カ年の継続事業で行いまして、各年度の施工割合、21年度40%、22年度60%の割合を決めております。今回の補正額4,000万円につきましては、校舎本体の建設費の増額分の40%の4,000万円ということでございます。

以上です。

議長（黒沢義久君） 26番、宇野隆子君。

〔26番 宇野隆子君登壇〕

26番（宇野隆子君） ご答弁をいただきました。ありがとうございます。繰越明許費の件につきましては11事業の契約事務が残っているということで、速やかにこれも進めていきたいと。特に、市内中小企業受注拡大に向けてというご答弁がありましたけれども、ぜひそういう方向に向けて骨を折っていただきたいと思っております。

一般会計補正予算ですけれども、この農地費、農業振興費、新規就農者等支援事業費。各地で

今、問題になっております遊休農地等々の課題がありまして、新規就農者を取り込んでいるというような中で、独身者には月5万円、既婚者には8万円という生活支援といえますが、これは大変ぎりぎりのところで出されているような感じもいたします。これは一般会計からの財政措置になりますけれども、状況を見ながら、こういう額もその中で見直しが行われればいいかなという要望も持っております。初めての事業ですから、内容については理解をいたしました。

峰山中学校の改築工事ですけれども、基本構想から基本設計、実施設計へと、この中で特に、所管である文教民生委員会にも、例えば、基本設計あたりで、ある程度示していただきたいと思うわけです。今、実施設計をやっているさなかだということですが、今度のエコ設計の中でどういう……、説明を受けてもイメージがわからないわけです。ある程度は大体わかりますけれども。ですから、やはりこういう補正を出す前に実施設計案を示していただきたいと。なぜこういうことができないのかと私非常に残念に思うんですけれども、その辺は今後ぜひそういう方向でお願いしたいと思うんですが。

先ほど、太陽光発電を今度は取り入れるということで、この電力の発電量といえますが、これは工事費が2,000万円とお聞きいたしましたけれども、そうしますと結構大きい規模になるのかなと思いますが、大体この容量、発電量がどのくらいなのか。これについて伺いたいと思います。

それから、実施設計ですけれども、ぜひ議会に早目に出していただいてご説明をいただきたいということを要望しておきます。

以上で私の議案質疑を終わります。

議長（黒沢義久君） 教育次長。

〔教育次長 根本洋治君登壇〕

教育次長（根本洋治君） 再度の質疑にお答えいたします。今、計画しています太陽光発電の内容であります。能力としましては20キロワットということで考えております。20キロワットでございます。これによりますと、太陽光ですから日照時間によって左右されますけれども、平均4時間程度の日照があったとして、1日の発電量につきましては66キロワットの発電ができるものと考えております。これは学校の電気として活用するわけではありますが、実際の活用としては普通教室、9教室ありますけれども、1教室当たり18本の蛍光管があったとしますと計算上は約8.7教室分の電気が賄えるというものでございます。

それから、要望がありました図面とそれから内容等についての説明については、そういう形で対応してまいりたいと思います。よろしく願いいたします。

議長（黒沢義久君） 以上で質疑を終結いたします。

議長（黒沢義久君） ただいま議題となっております報告第10号から報告第13号まで以上4件については報告事項となっておりますので、以上をもって終了といたします。

次に、議案第44号から議案第46号まで以上3件については、お手元に配付してあります議案等委員会付託表のとおり、所管の常任委員会に付託いたします。

日程第2 請願第2号ないし請願第3号

議長（黒沢義久君） 次、日程第2、請願第2号「気候保護法（仮称）」の制定を求める請願、請願第3号農地法の「改正」に反対する請願、以上2件を議題といたします。

ただいま議題となっております請願第2号、請願第3号、以上2件については、お手元に配付いたしております請願文書表のとおり、各委員会に付託いたします。

議長（黒沢義久君） 以上で、本日の議事は議了いたしました。

次回は、6月24日定刻より本会議を開きます。

本日は、これにて散会いたします。

午前10時50分散会